大村市移住・定住情報通信

おおむら暮らし通信

おおむら暮らしはじめのいっぽ

子育てしやすい自治体ランキング2025で全国１位に輝いた大村市。
４月～６月のはじめのいっぽでは、現在子育て中の方、これから子育てを考えられている方々に大村市の子育て情報をお届けします。

保育施設について

現在、大村市には幼稚園２園、認可保育所（園）19園、認定こども園21園があります。

大村市ＨＰ

保育料について

同一世帯に２人以上の乳幼児が保育施設を同時に利用する場合、第２子目以降の保育料は**無料**です。

大村市ＨＰ

病児保育について

病気にかかり、保育所、学校などへの登園、登校および家庭での保育が困難なお子さんの保育を行います。

大村市ＨＰ

休日保育について

認可保育施設を利用している市内在住の児童の保護者が休日に勤務などで家庭で保育ができない場合、休日保育を実施しています。

大村市ＨＰ

子ども福祉医療について

大村市では、0歳～高校生世代のお子さんを対象に、病気やけがなどで医療機関にかかった際の医療費の一部を助成しています。

1日：800円
2日以上：1,600円

大村市ＨＰ

ファミリーサポートセンターについて

子育てのお手伝いをしてほしい人「おねがい会員（依頼会員）」と子育てを応援したい人「まかせて会員（提供会員）」をつなげ、子育てをサポートしています。

大村市ＨＰ

５月号のはじめのいっぽでは就学後の子育て情報についてお届けします！！

安井 修一郎 さん 和子 さん　ながさき移住コンシェルジュ Vol.11

ながさき移住コンシェルジュは、長崎県へ移住を検討されている方や、移住された方の相談役として活躍されています。
今回は子ども向け（主に乳幼児）の会員制私設図書館Adagio（アダージョ）の安井 修一郎さんをご紹介します。

Adagio　安井　修一郎さん

Adagio（アダージョ）
場所：大村市原口町647-2
営業時間：10時～17時
入場料：小学生以上500円
（２時間ワンドリンク付き）
予約：完全予約制
（InstagramからDMにて予約）

Instagram

修一郎さんと和子さんは長年、特別支援学校に勤められていたそうで、修一郎さんは大村市のご出身。修一郎さんのお父様のアトリエをリフォームしたというAdagioにはたくさんの絵本が並べられ、木のぬくもりが感じられる室内ではお二人のように優しい時間が流れていました。

Adagioはどんな思いで始められたんですか？

高い理念がある訳ではなく、昔から本が好きで、子どもも好きで、図書館みたいなものができたらいいなと、ぼんやりと思っていました。父のアトリエが古くなって、傷んできたことをきっかけに、リフォームして私設図書館を開きました。大阪に「ピンクの他人」というプロジェクトがあって、赤の他人より少しだけ気にかける、色がついてピンクの他人。そういう知らない人たちが交流する場所になって、ピンクの他人を増やしていければと思っています。

地域や移住支援に関してどのような取組をされたいと思っていますか？

子ども（乳幼児）向けの私設図書館とはなっていますが、お母さん達のための場所でもありたいと思っています。ここに来て、私たちと話をして、少しでもゆっくりとしてもらえたら。お子さんが泣いてもいいし、パタパタと走り回ってもいい。家のように過ごすことができる場所であればと思っています。たまたま一緒の時間に居合わせた、知らない人たちが交流でき、関係を作っていく、そんな交流の場でもありたい。大村市ファミリーサポートのまかせて会員でもあるので、そちらからもお母さん達を支援していけたらいいと思っています。

大村市で子育てをされている方やこれから大村市で子育てをされる方へメッセージをお願いします。

Adagioにゆっくりしにきてください（＾＾）

地域おこし協力隊の里隊員と歩く

おおむらむすびめぐり（松原ひな祭り編）

江戸時代に整備された長崎街道。大村には大村宿と松原宿の二つの宿場がありました。今回は、江戸時代の面影が残る松原宿のひな祭りにあわせて、まちを歩き、まちの新たな表情や人との出会いを体験しました。

旧松屋旅館

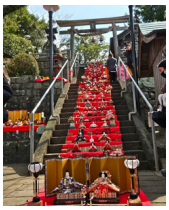
江戸時代は休憩所、明治～昭和40年までは、旅館として親しまれていました。いろんな表情の約1000体のひな人形に優しい気持ちになりました。

兵児葉寿司おこし本舗

大村藩の殿さまが、あまりのおいしさに「兵児（へこ）」が外れているのも気づかずに食べつづけたとの言い伝えがあるそう！素朴な甘さと食感に舌鼓。

松原八幡神社

石段には多くの雛人形が華やかに並ぶ光景が。人形供養・お焚き上げ神事を見学しました。



田中鎌工業

包丁や鎌を中心に、松原刃物の伝統を継承。切れ味の良い包丁は海外でも人気なのだそう！

大村市HP むすびめぐり

地域おこし協力隊里隊員 instagram

こんまり® メソッド

親子で学ぶワークを開催しました

3月15日（日）、ミライｏｎ図書館でこんまり® 流片づけコンサルタントでインストラクターの佐藤 めぐみさんを講師にお招きし、小学生のお子様とその保護者を対象に親子でお片づけの基本を学ぶワークを開催しました。

当日は指遊びから始まり、お片づけの５つのお約束やお片づけの正しい順番を学びました。最後には、ご家庭から持ってきた洋服を自分で畳んでみたりとお片づけの基本を楽しく学ぶことができました。

金曜夜にひるじげドン ケンドーコバヤシさんがながさきに移住する！？

かとりストアでの撮影の様子

NIB長崎国際テレビの長寿番組としておなじみの「ひるじげドン」。今年、第一子が誕生されたケンコバさん。そこで今回は、子育てしやすい自治体全国No.１に輝いた大村市でケンコバさんのながさき移住企画の撮影がありました！

移住者として、ながさき移住コンシェルジュの川元夫妻ご家族と、そのご友人ご家族、羊毛作家の筒井京子さんがインタビューを受け、大村の魅力やおおむら暮らしについてお話いただきました

大村市　地方創生推進室　移住定住グループ
所在地：　〒856-8686　大村市玖島1丁目25番地
電話番号：　0957-53-4111(内線286)
アドレス：　sousei@city.omura.nagasaki.jp

移住支援 公式HP

公式 YouTube

公式 Instagram